

「新型コロナウイルス感染症対策」 アンケートに寄せられた住民の声 (中間まとめ)

[2020年3月から実施し、4月16日までに寄せられたアンケートをまとめました]

2020年4月16日 日本共産党杉並区議団

3月中旬から実施している「新型コロナウイルス感染症対策」アンケートに多くの方から返信を頂きました。現在、集計中ではありますがお寄せいただいたみなさまの声を抜粋してご紹介いたします。

インターネットでのアンケート回答を受け付けています。
回答ページは以下の URL、または右の QR コードから。

⇒ <http://jcp-suginami.org/site/answer/?no=9>



【検査診療体制の充実強化について】

- 高齢（夫79、妻72）の生活なので、感染し、重症となった場合に受け入れ、治療をしてもらえる医療施設はあるのか不安。他国では、検査をすぐに受けられるのに、日本ではなぜそれができないのでしょうか。
- ①検査が気軽に受けられない。すぐに受けられない。②これだけ医学が発達しているのに、特効薬やワクチンが出されていない。わざとそうしているのか？とまで考えてしまう。すぐには結果が出なくても、もっと基礎研究からお金をかけるべき。
- 「感染ルート不明」につき手の施しようがない。自粛、自己防護のみだが、これと言って確実な方法は定かでない。「いつまで続くのか」が不明なことが最大の課題。

- 検査を受けられるようにしてほしい。いつでも簡単に検査を受けることができ治療も受けることができるなら恐怖も随分小さくなる。
- まず検査体制の確立をお願いしたい。希望すれば、誰でも検査が受けられるようにしてほしい。マスクを何とかしてほしい。
- 他国に比べ感染者が少なく、かえって不安。検査が不十分なのではないかと心配している。検査機能を高め、感染者を正確につかんで、対応策を考えてほしい。
- すいみん、食事、楽観せず心配し過ぎず・・・冷静、沈着、淡々とした日々を本を読んだり、自然環境に身を置く（人々の少ない場所）。普通の風邪、コロナウイルス、いつどこへ行けばいいのか。普通の内科医、保健所？
- いつ感染するのか毎日家の中にいて心配しています。病院に行くのも「感染するのでは」見てもらえるのか、予約制で迷っています。
- 自分が仮に感染した時、周りから偏見の目や、行動などを責め立てられる不安がある。今のマスコミの報道だと、ネットを中心に移動した人を批判する形になっているのが、どうかと思う。
- 感染していても発症しない症例があるため、誰が感染しているか分からないこと。自分が感染しているかも分からないこと。自覚なしでは検査してもらえないこと。しかし、軽症から急変して重篤になる例があることなど、不安に感じている。
- 70代持病あり。37日間も微熱、倦怠感、頭痛等で寝込んでいます。コロナ検査は対象外。インフル、血液検査、レントゲン等では異常がなく治療なし。杉並区内の総合病院2つ、耳鼻科を受診。他にも原因不明の長期微熱のある方がたくさんいます。自宅療養の人を助けてください！
- PCR 検査が、全然受けられず困っている人がたくさんいます。ご自分の楽しみで旅行やイベントに参加して発熱した方が検査してもらえるのに、真面目に生活していて体調不良に苦しんでいる人が検査を受けられず、自宅療養に悩んでいるのは理不尽だと思います。
- 歯科医院に行きたいのですが、複数のユニットに患者を座らせての状態ではエアロゾルが怖くてたまりません。歯が痛み出してきており、一人だけの治療体制にしてもらうよう言っていますが、「なるべく重ならないようにします」とのこと。行政の指導をお願いしたいです。
- 医療関係者の方が困らないように防護服や必要なものを優先して届くようにしてほしい。医療の充実を考えたら都立病院、保健所を増やしていくことこそ大事だと思います。生命を大切にしない政治は困ります。

【マスクなど感染を防ぐ資材の確保について】

- マスク、トイレットペーパーが品切れで不安。消費税アップで売り上げが落ちている中で、二重の被害を受けている業者が気の毒でならない。輸入制限で品物が不足し、物価が上がる心配もある。
- （保育施設）不足しています。消毒も徹底したいと考えていましたが、なかなか購入できません。
- （保育施設）ストックしていたもので足りなくなるのも時間の問題です。50箱入り8箱。アルコールは0（ゼロ）です。
- （保育施設）卒園児・保護者からのマスク寄付、手作りなどで補っている。消毒は区からの優先販売に申し込んでいる。
- （医療機関）マスクが足りなくなっている。(3/26時点) 共同購入センターから入ってくるのはマスクが月300枚、消毒用エタノールが月6本。足りなくてストレスになる。衛生資材（マスク、消毒液など）は持ち出しになっている。
- （介護施設）紙マスクの在庫はゼロです。先日厚労省から手作り洗えるマスクが届きありがたかったです。他も必要ですが優先的に購入できる体制の構築に期待したいです。アルコールも同様です。
- トイレットペーパーやティッシュ、ハンドソープが手に入らない。この状況が続けば、感染を予防できる衛生状態を保てるか非常に心配。買いたいものが買えない状態がストレス。
- マスクの店頭販売がないこと、消毒用アルコールが売られてないことに不安を感じる。
- 不特定多数の人が触るものを、店が掃除や消毒をほとんどしていない（エレベーターのボタンやレジカゴ、カート、階段の手摺りなど）。店側は、普段から掃除もやらないようで、コロナが怖いなら、使い捨て手袋をしてあげればいい、レジカゴを自分で用意して来い、配達のある店にしろなどと。手指消毒液や使い捨て手袋も手に入らないし、都内のスーパーで感染が発生しているなか、店側の対策の不徹底に不安を感じている。

【児童生徒の居場所づくり、学習権の補償について】

- 世田谷に住む友人が、羽根木公園で子どもたちが元気に声を響かせて遊び、運動していると聞きました。弁当をお母さんと食べている子もいたそうです。小金井公園もそうだったと聞きました。放射能汚染のように空気中にばらまかれているコロナウイルスではないのですから、子どもたちの戸外での運動や遊びをゆるやかにできるようにしてほしい。子どもたちにせめて校庭開放、自由に遊べる空間をつくってほしい。

- 子どもの居場所、心配がつのります。孫3人は世田谷のマンション生活、5階なので階下の居住者にふだんから気を使い、生活している。ゲームやユーチューブを見る時間が長くなっている。運動不足、友人を誘って遊ぶこともできず、会談の上り下りトレーニング、親子料理、耕作など、生活を工夫しているが。
- 小6、中2の子が毎日家においてゲームやYouTubeばかり見ている、体をほぼ動かさなくなり、運動不足になるのではないかと不安
- 子ども・親も精神的に不安になっています。いつ収まるんだろう・・・食事、学校、仕事。子どもの内面の心理状態・・・不安定、家に閉じこもってスマホ、近所の公園にちょっと行く程度で1日が終わってしまう。長引けばどうしたらいいんだろうと心配がいっぱいあるようです。「新型コロナウイルス」に対するわかりやすい説明が子どもにも必要。ただ不安をあおるだけでなく。
- 孫、小4、5年生2人、自宅待機。卒業式、終業式なし。入学式も心配です。入試、入社試験も影響。安全、昼食はカップラーメンなども主となり、親はいつもより多忙、緊急時、災害などの対応など心配です。中学1年生は、コンビニで飲み物を買って友達といたら、先生のパトロールで「家にいるように」と言われたそうです。約1カ月、子どもだけで部屋の中だけにいることは無理だと思います。
- 子供の教育の遅れが最も不安
- とにかく安全な方法で検査を受けたいです。感染していないことがわかれば、実家に帰って子どもたちを庭で遊ばせたり教員をしている身内に勉強を見てもらったりすることができるからです。このままでは子どもたちの健康を守れません。そうでなければ、せめて校庭を解放し子どもたちを遊ばせてほしいです。
- すぐにでも学校のオンライン授業を提供してほしいです。まずは家庭のインターネット環境等を調査し、必要な環境が整っていない家庭にはタブレットの支給やプリントを配布するなど検討してほしいです。

【学校休業などによる損失補償について】

- 給食食材の納入をしているが、休校の影響は大変。学校へは40校納入しており、月にすれば350万円も入らないことになる。3月の時は、仕入れが間に合ったのでキャンセル料は発生しなかった。国からお金をもらいたい、そんなこと言っても無理だと諦めている。借り手立てはあるが、返さないといけない。なかなか借りられない。つぶれるところも出てくると思う。
- 給食食材の3月納入分は、4月の末に入ることになっているので、それが無いということになると、5月の仕入れができなくなる。そこで大変になる。もともと、夏休みは給食が無い

のでその分も考えての経営にしているが、突然こんなことになる大変。特に従業員を雇っているところはさらに大変。4月からは給食はどうなるかわからないが、従業員をやめさせるわけにいかない。体力勝負だ。

- うち、学校の給食は11校、保育園もしている。飲食店などもしているので、何とか経営はできている。ただし、従業員さんを1人入れたばかりなので、資金を借りようとしている。経営安定運転特例資金・経営安定運転特例小口資金を借りるつもりでいる。
- 学校休業により、仕事に行けない人の収入が心配
- 自分に子供はいないけれど、子供の預け先がなくて仕事が続けられない人や、就業時間を削らざるを得ない人の手当てをしっかりと行ってあげてほしい。
- 私と夫は年金暮らしですが、仕事を休めない若い親御さん達は子どもをどうするかさぞ苦労していると思います。いつまでこの状態が続くのか、不安だと思います。

【保育所、介護事業所、障害者施設などについて】

- 緊急事態宣言が出る前の登園自粛の間は、在宅勤務の方でも子どもを園に預ける方が多かったです。仕事をどうしても休めない方以外の方の協力を得られる仕組みを都や区がもう少し考えて頂きたいです。「3密」を避ける行動は保育所ではできません。
- 子どもたちを感染させない様、そして自分が感染源にならない様、保育所のスタッフは色々考えていました。それと同時に不安や疲労していました。保育所のスタッフをどう守ればいいのか・・・と悩みます。保育所の声や実態に耳を傾けていただきたいです。
- 子どもたちを感染させない様、そして自分が感染源にならない様、保育所のスタッフは色々考えていました。それと同時に不安や疲労していました。保育所のスタッフをどう守ればいいのか・・・と悩みます。保育所の声や実態に耳を傾けていただきたいです。
- 子ども達の命が第一であるので、やはり今は仕方ない時期だと思います。ただ、保育士にも家族があり、職員の安全も同時に考えていかなければというのもあります。
- 休園対策は良かったと思う。ただ、生活がかかっている保護者など、先に生活費を一律でもよいのでわたし、お店をしている方は安心して閉められるようにすべき。医療にかかわっている方にも何らかの手あてが必要。医療福祉に関わっている人たちは、一番人命の危険にさらされています。国の対応にはいかりを覚えています。
- 対策を強化しつつ、持ち込まないようにしていますが、いつ発生してもおかしくない状況の中、頑張っています。特に高齢者施設なので・・・。利用者が減るので経営的な問題が発生するのも近いと思っています。(ボーナスカット、給与減等)

- 皆さん誰しもが大変な状況であることは重々承知しておりますが、福祉業界は本当に人員が不足しており、現在従事されている介護職員さんも悲鳴を上げています。もっと介護職への意識、イメージの向上、待遇改善、若手の育成へ力を注いでいただけると幸いです。
- 週3日ほど、知的障害の方の外出支援（ガイドヘルパー）の仕事をしていますが、平日の仕事は医者へ行く事がほとんど、土日は住んでらっしゃるグループホームを9時か10時から3時か4時まで、ホームの正職が休みのため、私たちが入りますが、外出なので感染の機会多く、正直恐いので、知恵を絞り、交通機関をなるべく使わないスケジュールを考えてやっています。

【仕事や収入への影響について】

- 私たちはフリーランサーで、外国からの監督来日が延期か中止になり、当てにしていた収入がゼロになりました。細々と節約しつつ暮らします。
- 就業時間の時短や解雇にあった人の手当てをしっかりとあげてほしい。私も明日はわが身と思う。
- 観光業、飲食業、それに付随するあらゆる仕事に影響が出ています。倒産とならないような救済が必要だと思います。更に子どもの貧困などが進まないようにと思います。
- 今日本経済は、安倍政権による消費税10%増税による低迷するもとで、さらに新型コロナウイルスによる経済の打撃でとどめを刺されようとしている。ここに思い切った手当てをおこたれば、取り返しのつかないことになることは目に見えている。お金の出し惜しみをしている場合ではない。
- 孫が東京と千葉と2人ずつ、4人いますが、それぞれ保育園児で、両園ともまだ閉鎖はないですが、先生方の疲労も目に見え、いずれ閉園もあると思います。この時、子どもたちの支援をしたいのですが、ガイドヘルパーの仕事のため、うかつに手伝いにも行けず（感染）困っていて、10年やって来た仕事も今が辞めどきかなとも思っています。
- 経済的不安、これから先の営業への心配、やはりこの時期での税金（消費税）の支払い。どんな時でも「中小零細」（個人）社会的弱者へのしわ寄せの心配。
- 突然アベの一言で次々と国民を混乱させ、おどし、苦しめていても、食事会などしているのは許せないです。普通でないです。実際コロナ対策は進まず、検査、入院も難しい、医療関係者がコロナに、老人も危険にさらせ、日本は悪くなるばかり。経済的に苦しんでいる人もいっぱいいます。イベント中止で文化も最悪状態に。食糧自給30%で大丈夫でしょうか？
- 自営業で、クライアントが複数あるので仕事の全体量はあまり減少していないが、一種類の業務しかしていないクライアントの仕事が次々とキャンセルになり、入金も遅れ、貸し倒れないかが不安

- 日本は呑気に構えている感じがします。自粛は続け、生活は補償出来る様にして欲しいです。
- 身の回りの自営業・フリーランスの人たちが苦しんでいます。休業補償を行うことで、彼らが生活のために感染リスクを犯すことを防ぎ、ひいては社会全体の感染リスクも低減できます。どうか休業補償をお願いします。
- 正規雇用の子持ちが最優先で休みになり、それ以外のスタッフは、そのしわ寄せを受けるだけになっている。仕事も、丸投げされるだけで、自宅作業も出来ない。同一賃金同一労働といっても、職場の独自ルールや文化を優先し、非正規は必要な連絡も後回しにされている。
- 正規雇用は、仕事やイベントが延期になっても雇用や成績には関係ないが、非正規は、実績なしとみなされる。
- 自営業への自粛を要請するなら“補償を！”。開けるも地獄、閉じるも地獄の状況。
- 派遣の仕事無し。
- 新宿に住む娘はフリーランスです。収入がなくなりましたが、休業手当がどのような手続きでもらえるか分からなく困っています。電話もつながらないと言っています。
- 年金があまりにも少なく一年ほど前から月に16日、一日5時間のアルバイトをしております。今回のコロナの影響で外出自粛が出ておりますが、会社側は休めば欠勤扱いで全く保証なしとっています。このままでは生活できない状態です。

【区政、区立施設、情報提供などについて】

- 区内の集会施設、図書館等が閉鎖されて、グループ活動（健康体操、卓球など）の活動もできず、大人の中でも発散の場がなく、ストレスがたまります。消毒、手洗い、換気などで施設のオープンは可能ではないか、大イベントでなく、少人数活動は可能にしてほしい。
- もし感染した場合に、どういう手順で治療が受けられるか、自宅で待機した場合、世話をする同居人にウイルスを移さないためにはどうしたら良いのか、わからないことが多いです。
- どの場所で感染者が出たか情報公開してもらわないと、日常の買い物ひとつにも、ビクビクしながら行かなくてはならない。家には、96歳の母もいる。2月28日に生まれたばかりの子もいる。保育園に通う3歳児もいる。安心して生活できないのが一番困る。
- 杉並区では3月下旬以後に感染者が増え続けているのに、区が区民に対策を呼び掛ける広報などが不十分ではないでしょうか。国立市などでは感染者数が少なくても広報車で注意を呼び掛けています。インターネットを利用しない区民に、目に見える形でのお知らせをしてください。

以上